

行く際は、東京北郵便局というとても大きな施設があり、子供に限らず対応いただけることとです。新年度、2町1村観光連絡協議会の事務局は小川町になるので、主体的に取り組みます。

Q 里山・平地林の再生 事業の詳細は。

A 彩の国緑の基金を活用し、放置された侵入竹や不用木の伐採等を行います。景観の向上と森林機能回復を目的とし、整備後の適正管理や転用制限等、所有者との協定を結びます。平成31年度まで行う事業で、新年度は16ヘクタールを予定しています。

3紙の連携がカギ 和紙サミットの開催

Q 3紙（細川紙・本美濃紙・石州半紙）による第2回和紙サミット。今回は当町・東秩父村が開催地となるが、受け入れ等の準備は。

A 本年7月1・2日に開催します。3紙の連携事業として、ユネスコ和紙のブランド化・販路の開拓と拡大・新商品の開発等話し合う予定です。また、住民を対象に和紙を使ったアート展や講演会等のイベントも予定しています。

Q 小川和紙の生業支援 （なりわい）

Q 今後の展開・課題等は。

A 現在6人が後継者育成事業として、3年間をかけて研修プログラムを受けています。修了後、関連先で携われるよう工夫が必要と考えています。また、楮（こうぞ）の生産や「楮引き」の効率化等に取り組みます。

Q 元気な農業応援補助

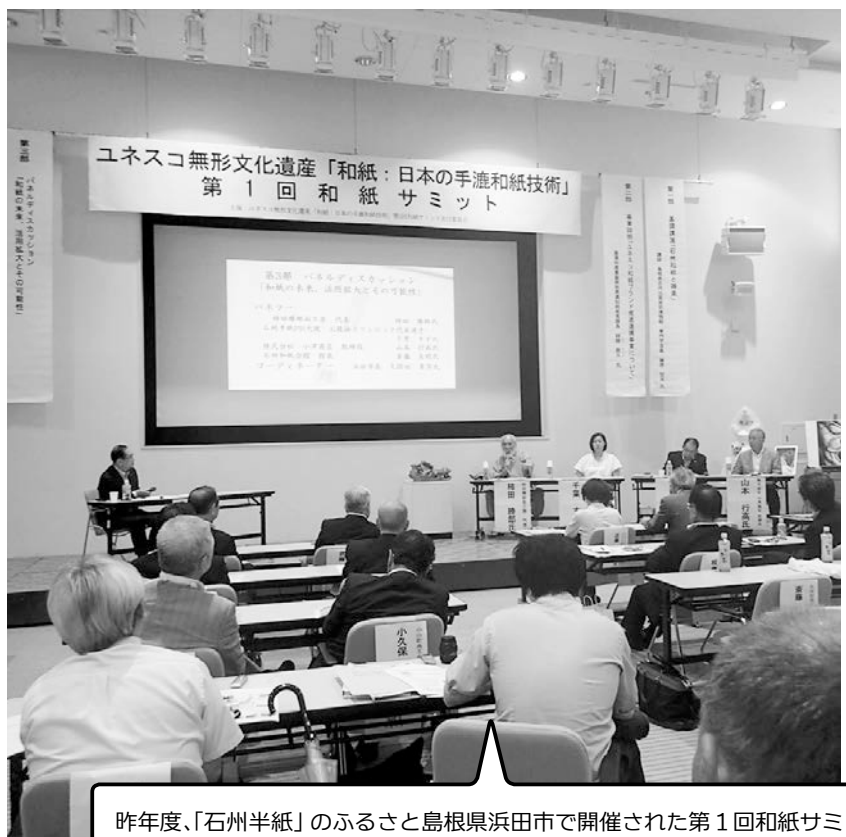
Q どのような補助で農業を元気にするのか。

A 研修生を受け入れた農家に対し1人につき年額3万円、環境保全型農業でブロックローテーション3に取り組む営農団体にに対し1反当たり5000円、生ごみ資源化実証施設を利用した液肥の精製プラントに対する補助等を行なっています。

Q 野菜プロモーション

Q 対象となる野菜は。また、どんな展開が。

A 町内産の野菜すべてを対象とし、ブランド化を推進します。また、商標登録に向けた取り組みと、ポスターやチラシを作成しPR活動に努めます。



昨年度、「石州半紙」のふるさと島根県浜田市で開催された第1回和紙サミットの様子。第2回となる今年度は、来る7月1日・2日に「細川紙」のふるさと小川町・東秩父村での開催となります。「本美濃紙」のふるさと岐阜県美濃市の関係者を含めた多くの来訪者を「お・も・て・な・し」の心で迎えたいものです。

Q 空き店舗活用補助金

Q 補助の対象等、詳細は。
A 区域を駅周辺の空き店舗に限り、小売・飲食・サービス業を対象とする予定です。2年以上の営業を条件とし、改修費や家賃補助4を行います。

Q 移住サポートセンター

Q 町内居住者からの問い合わせもあるようだが、実績等は。
A 昨年6月の開設以来、500件以上の問い合わせを受け、1（アイ）ターン5等6件が成立しました。今後は窓口での対応にとどまらず、各種イベント等でPRしていく必要があると考えています。

ギ論の的に 町民カイ館耐震改修

Q コミュニティ棟に限った耐震を考えているようだが。

A 町の考え方として、コミュニティ棟は耐震改修を行ないながら運用していくことが決定していますが、大ホールについては、まだ方向性が出ていません。現時点では必要最低限の対応として、空調設備の修繕を考えています。

Q 防災・減災の取り組み

Q 災害用資機材の購入や自主防災組織（行政区）に対する資機材の整備補助など、災害対策事業に期待するが。

A 災害に備え、資機材（発電機・炊き出し用具）の購入を考えています。また、行政区への補助に関しては案内に努め、平成28年度の1件の利用にとどまることがなく推進していきます。

Q 消防団のトランシーバー購入は要望があったのか。また、これにより何が変わるのか。

A 現在23台が配備されていますが、要望があり25台を追加します。これにより、現場での各団の連絡が図られ、よりよい活動ができると思います。

築50年で老朽化が著しい中央公民館。新年度を最後に閉館し、順次機能の大部分が町民会館に移ります。また、当の町民会館ではそれらを見越し、コミュニティ棟に限った耐震設計の予算が計上されました。市街地に立地する2大施設の統廃合は、町が進める「公共施設等総合管理計画」に基づくものです。



Q 中央公民館の機能が順次、町民会館へ移る6ことになるようだが、住民に対する丁寧な説明や進め方は。
A 移行時期は、特に年度はじめの4月1日にこだわるつもりはありません。例えば、8月や10月等、利用者の混乱がないタイミングで中央公民館を閉館し、移行するといった選択肢もあります。また、機能の移転や住み分け等の詳細は決まっています。両施設を同一の課（生涯学習課）

「1」までが当初予算。次は補正予算の質疑です。



解説 町民会館へ移る6

平成30年度内を目途としています。

解説 Iターン5

都市部出身者が地方に移り定住すること。

解説 改修費や家賃補助4

改修費…補助率2分の1で上限は50万円。町内施工業者によるものとします。
家賃補助…補助率2分の1で上限は月額2万5000円。

解説 ブロックローテーション3

水田の転作作物の生産性を向上させるため、地区全体を数ブロックに区分し、順次、移動させる集団転作の方法です。